

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)

【公開番号】特開 2019-21405 (P2019-21405A)

【公開日】平成 31 年 2 月 7 日 (2019.2.7)

【年通号数】公開・登録公報 2019-005

【出願番号】特願 2017-136123 (P2017-136123)

【国際特許分類】

H 0 1 R 13/04 (2006.01)

H 0 1 R 13/11 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 R 13/04 E

H 0 1 R 13/04 B

H 0 1 R 13/11 A

H 0 1 R 13/11 K

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 2 日 (2019.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 1 】

雌端子金具 2 1 (雌端子本体 2 2) の前端側領域には角筒部 2 3 が形成され、雌端子金具 2 1 の後端側領域には、電線 (図示省略) の前端部に圧着されるオープンバレル状の圧着部 2 4 が形成されている。角筒部 2 3 は、前後方向に細長い底壁部 2 5 と、底壁部 2 5 の左右両側縁から上方へ略直角に立ち上がった左右一对の側壁部 2 6 と、左右いずれか一方の側壁部 2 6 の上端縁から延出して底壁部 2 5 と略平行に対向する上壁部 2 7 とを備えて構成されている。上壁部 2 7 の内面 (下面) のうち前後方向における略中央部は、受圧部 2 8 となっている。受圧部 2 8 は、角筒部 2 3 に対するタブ 1 3 の挿抜方向と平行な平面状をなす。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 1 】

雌端子金具 3 7 (雌端子本体 3 8) の前端側領域には角筒部 3 9 が形成され、雌端子金具 3 7 の後端側領域には、電線 (図示省略) の前端部に圧着されるオープンバレル状の圧着部 4 8 が形成されている。角筒部 3 9 は、前後方向に細長い底壁部 4 0 と、底壁部 4 0 の左右両側縁から上方へ略直角に立ち上がった左右一对の側壁部 4 1 と、左右いずれか一方の側壁部 4 1 の上端縁から延出して底壁部 4 0 と略平行に対向する上壁部 4 2 とを備えて構成されている。上壁部 4 2 の内面 (下面) のうち前後方向における略中央部は、受圧部 4 3 となっている。受圧部 4 3 は、角筒部 3 9 に対するタブ 1 3 の挿抜方向と平行な平面状をなす。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

10...雄端子金具

13...タブ

15...基板部

16...上板部

19...雄側保持孔（保持孔）

20...雄側導電部材（導電部材）

21, 37...雌端子金具

23, 39...角筒部

28, 43...受圧部

29...保持部

33...雌側保持孔（保持孔）

34, 46...弾性押圧片

36, 49...雌側導電部材（導電部材）